



7月9日(金) 石川洋「5つの自戒」

「つらいことが多いのは感謝を知らないからだ。苦しいことが多いのは自分に甘えがあるからだ。悲しいことが多いのは自分のことしか分からないからだ。心配することが多いのは今を懸命に生きていないからだ。行きづまりが多いのは自分が裸にならないからだ。」

17歳の時、田おこしから田植えまでのご奉仕に行った。その時、お百姓さんのご苦勞、一粒の米のもったいなさ、皆さんのおかげで生かしていただいていること、という大自然をはじめとするさまざまな人のご苦勞があって、一粒のお米をいただいているということを知った。その感謝を理解して、生活することの大切さを学んだ。

みんなの感想

1年生

○僕はこの資料から、感謝や努力はとても大切なことなんだということが改めて分かりました。そして、努力と感謝は、してもきれいなものだと考えました。僕も日々努力と感謝をしていきたいと思いました。

○今、自分が生きていけるのは、自然があったり、たくさんの人に支えられていることを改めて知ることができた。心配するのは、今を懸命に生きていないというので、これからずっと先長いけれど、人生を無駄にせず、懸命に生きていくことを、深く知れてとても良かったと思う。

○私は石川洋さんの5つの自戒を聞いて、苦しいことが多いのは自分に甘えがあるからという所で、たしかに自分もそうだったなと思いました。そして感謝を知っていたら辛いことは少なくなるんだ、私も感謝しよう、お米も大切に一粒も残さないように努力しよう、感謝をしながら食べようと思いました。

○僕は「苦しいことが多いのは自分に甘えがあるからだ」というところが良くて、自分は実力テストの勉強をするのに、少し楽をしてしまうことがあります。楽をすることで自分が苦しくなってしまうので、そのようにならないためにしっかり勉強をしていきたいです。

○人々の苦勞のおかげで今を生きられていることを知った。感謝の気持ちを忘れずに、これからもがんばろうと思った。

○日頃から様々な人に感謝の気持ちを持つことはすごく大事だと思った。自分がいつも当たり前に行っていることは様々な人の苦勞があってできているのだと分かった。辛い、苦しい、悲しいと思うことがあっても自分を見直し、その原因を見つけていきたいと思った。

2年生

○辛いときも苦しいときも感謝を忘れずに生きていかなければいけないんだなと思いました。どんなことも、自分一人でやったんじゃなく、周りのいろんな人のおかげでできているんだと感謝の気持ちを持って生活していきたいと思います。

○お米一粒にも、お米を育てた人、精米してくれた人、料理を作ってくれた人と色々な人が関わっていて、さまざまな人の苦勞があって私たちは食事できているんだなと思いました。「いただきます」の6文字に感謝を込めて食べようと思います。

○5つの自戒にはとても感謝することがあって、特に「苦しいことが多いのは自分に甘えがあるからだ」という部分で自分に甘えがあることで、最後には後悔してしまったことがあったからです。

○「心配することが多いのは今を懸命に生きていないからだ」という言葉がすごいなと思った。たしかに、練習をあまりしなかった時に、試合勝てるかな…大丈夫な…って思うことがあるからです。この5つの自戒を心の中にずっと留めておこうと思いました。

○僕は、勉強のことや部活動のことでよく心配しているけれども、石川洋さんの「今を懸命に生きていない」というのを聞いて、何事も一生懸命に頑張っていこうと思いました。

○5つの、人生で大切なことが学べました。不の感情があっても、それは裏手にとると、自分の中に欠点があって、逆に、不の感情を起こさないためには、まず自分を見直すところからはじめなければいけないなと思いました。

3年生

○私も、小さい頃からお米は一粒残さず食べなさいと教えられてきて、今でもくせでづいているし、おじいちゃん、おばあちゃんが農家をしているから、苦勞しているのは近くで見ているからこそいろんな人の苦勞に感謝して、私の人生をつらいだけの人生で終わらせないようにしようと思いました。

○私はこの5つの自戒を聞いて新しい捉え方を勉強できました。悲しいことや辛いことがあるのはこれまで人のせいにしてきた部分もあったので「はっ」とさせられました。自分自身を振り返ってみると心配することが多いので、これからは今を大切に一生懸命生きていこうと思いました。私も辛いだけの人生では終わりたくないなので、この5つの自戒を心に留めて生活していきたいです。

○ネガティブなことを考えているのは、自分でマイナスの人生にしていることが分かりました。自分が頑張ったからといって、それが一人でできたわけではなくて、多くの人たちが苦勞して、協力して作り上げてきたものだから、感謝の気持ちを忘れてはいけないんだなと改めて思いました。

○辛いことや苦しいことが多いのは感謝や自分の甘えがあるから多いんだなとこの資料を聞いて感じた。辛いこと苦しいことがたくさんあってもそれをこれから感謝に変えられたら、これから自分が生きる人生は変わっていくんじゃないかなと思いました。

○今夏、僕は苦しかったり悲しかったりする事が多かったです。総体などいろいろなプレッシャーがある中で、この5つの自戒を見て、「甘えがある、自分のことしか分からないなど」と気付くことができました。プレッシャーの中で、生きていけるのが本当に強い人なので、感謝を大切に生きていきたいと思います。

○何事にも感謝の気持ちがなかったら、自分自身がつらい人生を送ることになるのが分かりました。ご飯を食べれていたり、帰る家があること、話しかけてくれる友だちがいることが当たり前にならないように、1日1日を過ごしていきたいです。

きりとり